㈱アクア技研 環境行動計画

取 組 方 針

株式会社 アクア技研は、顧客ニーズを満たす製品づくと好評価が 得られる顧客対応に努め、顧客の満足と信頼を得る製品を提供していま す。

また、建設業者として、当社の事業活動を進めていく中で、環境問題の熟知、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図り、地球の未来を考え、環境保全の輪を広げて進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは、事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組を社員一丸となって推進します。

- ① 二酸化炭素排出量の削減
- ② 廃棄物排出量の制御
- ③ 適切な資源利用
- ④ 地域の環境保全、環境教育

この方針に基づいて社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成26年10月21日

株式会社 アクア技研 代表取締役 中島 邦和

3 環境負荷の低減目標

次度に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年 度は、いずれも25年度です。)

【目標1】 二酸化炭素の総排出量(売上高当たり)を2%削減する



【目標2】 廃棄物は適正な管理に努め、 廃棄物削減とリサイクルの推進に努める。

【目標3】 コピー用紙の使用量を毎年2%削減する



【目標4】地域の環境保全と環境教育

【取組1】 二醇	俊化炭素排出量の削減
具体的な取組	1.事務管理
	・空調温度は適温に調節する。(冷房 28 度程度、暖房 20 度程度)
	・空調は必要な区域、時間に制限して使用する
	・人のいない区域、明るい区域は必要最小限で消灯の徹底
	・OA 機器の節電機能を活用する
	・週 1 回のノー残業デーを設ける
	2.輸送•移動
	・車で移動する場合は、乗りあわせを徹底する
	・エコドライブ 10 の取組を心がける
	・車両の点検・整備と燃料の確認を定期的に行う
	・車の空間温度を適正温度に設定する
	3.生産活動
	• 排出ガス対策型建設機械の使用の徹底を図る

【取組2】 廃棄物の適正管理と排出量の削減

(産業廃棄物)

具体的な取組 ・産業廃棄物を分別・回収・リサイクルするための設備の改善・マニフェストをもとに産業廃棄物の適正な処理を確認する・リサイクル製品の使用を増加させる

(一般廃棄物)

具体的な取組	1.事務管理、生産活動
	・再使用・リサイクルしやすい製品を優先的に購入・使用する
	• 排出する一般廃棄物の分別を徹底
	・排出する一般廃棄物の風を調べる
	・シュレッダーの使用を機密文書に限る

【取組3】 コピー用紙使用量の削減

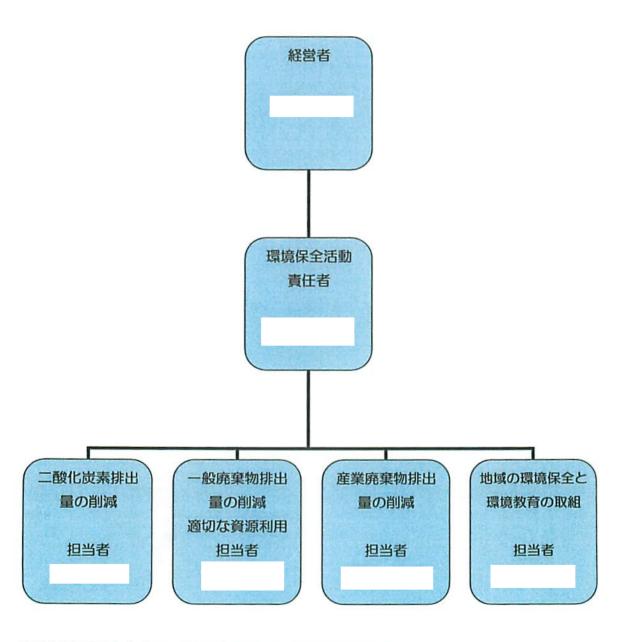
具体的な取組	1.事務管理
	・両面コピーと裏紙利用を徹底する
	・電子情報機器の利用により、ペーパーレス化を進める
	・グリーン購入の推進の取組

【取組4】 地域の環境保全と環境教育の取組

具体的な取組	・地域潤掃等ボランティア活動に参加、協力する
	・敷地内の緑化を行う
	・公民館、団体等からの環境保全に関する要請に対して協力する
	・従業員にいしかわ家庭版環境 ISO の取組を進める
	・環境保全のための仕組みづくり

いしかわ事業者版環境ISO

環境ISO管理体制図



環境活動委員会を設け、半期ごとに取組目標の進捗状況と 具体的な取組の実施状況をチェックします。